

・ひとり暮らしは気楽でよいが、何かあった時が心配

⇒ライフサポーターや支え合う仲間がいます

ケガや急病・持病の急変、豪雨・地震・火事などの災害、高齢者を狙った特殊詐欺など、一人暮らしは不安がいっぱい。

『COCO 多治米』では、ライフサポーターに相談・援助が受けられ、同じ屋根の下に住む仲間同士で支え合い、安心して暮らせます。



・ひとり暮らしでは食事作りが大変

⇒昼食・夕食をご準備できます

一人分の食事を作るのは億劫なもの。手間を省いて同じものばかりになり栄養が偏りがち。栄養不足では体力も落ち、病気にかかりやすくなります。

『COCO 多治米』では、仲間と一緒に楽しく食事をするので食欲も増します。

・自宅をバリアフリーに改築しようかと考えている方

⇒改築に費用をかけるよりバリアフリー仕様のグループリビングへどうぞ

年齢を重ねると共に、家の中のちょっとした段差にもつまずくことが増え、転倒の危険があります。バリアフリーに改築工事をするのは、時間・労力・費用がかかり大変です。

『COCO 多治米』は、全館バリアフリー仕様。高気密・高断熱工法、窓はペアガラスです。十分な換気構造で、夏は涼しく、冬は暖かく健康的に暮らせます。また、入浴時などの温度差によるヒートショックを防ぐことができます。

・住み慣れたところで人生の最期を迎えたい、という希望を尊重します

『COCO 多治米』では、地域の医療機関や介護サービスと連携しているのので、望めば介護保険を使い、訪問診療や訪問看護・訪問介護等を利用して住み続けることができます。住み慣れた自分の部屋で家族や友人と最期まで一緒に時を過ごせるようにしませんか。

費用は・・・

・居住分担金 6万5千円(月額)

個室だけの料金ではなく、8人で大きな一軒家に暮らすための建物費用です

・共益費分担金 2万円程度(月額)

水道・共用部分の電気料金、事務運営費等。
その他必要経費は居住者みんなで行います

・食事は 1食 500円～700円で準備できます

・敷金(入居時のみ)13万円(2か月分)

・入居金不要

入居の申し込みは・・・

・年齢、性別は問いません

・個室の居住定員は1室1名です

・ご本人の意思でお申し込みください
(ご家族等からの申し込みはお受けできません)

・お申し込み順に部屋を選べます
個室はどれも広さと仕様は同じですが、位置によって日当たりなどの条件が変わります。どの部屋でも居住分担金は同額です

・入居仮申し込みの受付は
4月24日(月)から